

# 令和2年度 年間指導計画(シラバス)

教科名	公民	科目名	現代社会	単位数	2	履修学年・クラス	1年全クラス
担当者				使用教材	「現代社会」東京書籍		

## 1. 学習目標

人間の尊重と科学的な探求の精神に基づいて、広い視野に立って、現代の社会と人間についての理解を深めさせ、現代社会の基本的な問題について主体的に考察し公正に判断するとともに、自ら人間としての在り方生き方について考察する力の基礎を養い、良識ある公民として必要な能力を育てる。

## 2. 学習方法

授業は教科書・ノート・プリント・資料集を使う。授業に積極的に参加し、よく考える。また、単元ごとに確認プリントをおこなうので、日々の授業で覚えるべき事項はその場でしっかり覚えておくこと。グラフ・年表の読み取りや、新聞などにより時事問題の基礎的な内容も学習する。以上のように多面的な学習をするので、試験前に必ず学習内容を復習し、試験に備えること。

## 3. 学習評価

評価の観点	関	関心・意欲・態度	現代社会の基本的問題と人間に関わる事柄に対する関心を高め、意欲的に課題を追求するとともに、社会的な事象を総合的に考えようとする態度と民主的・平和的なよりよい社会の実現に向けて参加・協力する態度を身につけ、現代社会に生きる人間としての在り方生き方について自覚を深めようとしている。
	思	思考・判断・表現	現代社会の基本的問題と人間に関わる事柄から課題を見だし、社会的な事象の本質や人間としての在り方生き方について広い視野に立って多面的・多角的に考察するとともに、社会の変化や様々な立場、考え方を踏まえ公正に判断し、その過程や結果を適切に表現している。
	技	技能	現代社会の基本的問題と人間に関わる事柄に関する諸資料を様々なメディアを通じて収集し、有用な情報を主体的に選択して活用し、学び方を身につけている。
	知	知識・理解	現代社会の基本的問題と人間としての在り方生き方にかかわる基本的な事柄や学び方を理解し、その知識を身につけている。

## 4. 学習計画

学期	内容のまとめ	単元(題材)	学習内容	評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
				関	思	技	知		
前期	前期中間	第1部 わたしたちの生きる社会		○	○	○	○	関: 現代の地球環境問題に関心を持ち、地球環境が抱える諸課題のしくみを理解し、今後の取り組みについて考察しているか。 思: 地球環境の諸課題と身近にある環境問題を関連づけて、その課題を見出し、将来世代のために何ができるか自覚しているか。 技: 環境問題の発生メカニズムと人間の経済活動の関連をとらえられたか。 知: 地球全体の環境問題を数値資料や記録資料からとらえることができ、環境対策の数値目標の意味を理解しているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業態度</li> <li>・発問評価</li> <li>・提出課題</li> <li>・小テスト</li> <li>・ノート提出</li> <li>・定期査</li> </ul>
		第2部・第1章 1 現代社会と青年の生き方 2 よりよく生きることを求めて	①現代社会の特質 ②現代社会における青年 ③自己形成と社会とのかかわり ④進路と生きがいの創造	○	○	○	○	関: 青年期にある自分の在り方生き方に関心を持ち、社会と自分とのかかわりを主体的に考察したか。 思: 青年期の心理的特質を理解し、職業や社会参加に向けて自己形成の課題を見出したか。 技: 青年期の自己形成の課題と社会が期待する人間像とのかかわりをとらえ、その歴史的変遷を理解したか。 知: 青年期を考える作品を通して、現代社会における青年期の特質と課題をとらえたか。	
	前期末	第2部・第2章 1 民主政治とは 2 日本国憲法の基本原理 3 日本の政治機構 4 現代政治の特質と課題	①哲学と人間 ②宗教と人間 ③近代科学の考え方 ④人間の尊厳 ⑤人間性の回復を求めて ⑥日本の伝統思想の考え方 ⑦外来思想の受容と日本人の自覚	○	○	○	○	関: 人権思想と近代国家の発展の歴史に関心を持ち、基本的な人権の尊重や民主主義における人間の在り方について考察しようとしたか。 思: 近代政治と人権保障の歩みを理解し、国民主権、多数決原理、権力分立など民主政治の基本原則を見出したか。 技: 近代の人権思想の歩みと民主主義国家の政治原理を、現実の政治機構とのかかわりもとらえたか。 知: 近代民主政治の歩みを歴史的宣言文書や思想家の考えを通して、民主主義の原理の形成過程をとらえたか。	
			①民主政治の確立 ②基本的人権の確立 ③世界の政治体制 ①日本国憲法と3つの原理 ②基本的人権の保障(1) ③基本的人権の保障(2) ④新しい人権と人権保障の進展 ⑤平和主義と安全保障 ①国会と立法 ②内閣と行政 ③裁判所と司法 ④地方自治 ①選挙のしくみと課題 ②政党と利益集団 ③世論と政治参加	○	○	○	○		

